

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	14. 障害福祉計画策定事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当所属	障害福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	5年間計画額	3,174	
臨時	単独	計画	0	0	0		実施計画	基本施策4	障害者福祉	令和3年度	0
								施策1	障害に対する理解を促進します	令和4年度	2,500
										令和5年度	674
										令和6年度	0
									令和7年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		654

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	654

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 第7次計画策定のための基礎資料として、アンケート調査を実施し計画策定します。</p>	<p>(事業の目的) ・佐倉市障害者計画では、国の障害者基本計画と千葉県障害者計画との整合性を図りつつ、障害者の置かれた状況等を踏まえ、障害福祉に関する施策の推進を図ります。 ・佐倉市障害福祉計画では、国の基本指針に則り、地域の実情を踏まえながら、障害福祉サービス及び地域生活支援事業のサービス量を設定し、総合的かつ計画的な施策の推進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 障害者や障害福祉サービス事業者、行政など関係機関による相互理解と協力により、障害福祉施策の一層の推進が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 総合計画の施策である「障害に対する理解促進」のために、より実効性のある施策を含む計画策定が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 計画策定においては、障害のある人のニーズの把握、分析が必要となり、約3,000人の調査の実施及び結果の分析にあたっては、統計調査における専門的知見の活用が必要です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	213	0	213
11	441	0	441

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	差引一般財源								0	654	0